



いざく



- い 一生けんめい学び、考える子
- ざ 最高にやさしく、思いやりのある子
- く 苦しさに負けない、たくましい子

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/>

児童数 247名

☎099-296-2021

校歌と校章から 先人の思いに学ぶ

校長 西 浩一

「一月は行く」「二月は逃げる」「三月は去る」とよく言われますが、早くも立春を迎え、梅や桃などの花があちらこちらで咲き誇っています。学校では卒業式の練習が始まり、校歌を歌う機会も増えてきました。

一 日新公の 歌清く
緑の風を よぶところ
まなびの窓に きょうもまた
ひとみ明るく 元氣よく
学ぼうくらだ わたしらだ

二 伊作の川の せせらぎに
吹上浜の 白砂に
仲よしこよし 肩くんで
心をみがき 身をきたえ
はげむぼくらだ わたしらだ

三 はてなく広い 大空に
朝夕仰ぐ 金峰山(きんぶざん)
つばさも強く はばたいて
のぞみ大きく たくましく
生きる小学 伊作校

校歌の作詞者は、永年本県の国語教育を牽引されてこられた元鹿児島大学教育学部教授の**養手重則先生**です。

創立百周年記念誌によると、先生は伊作の子どもになつたつもりで、また伊作の理想をどう表すか考えてつくり、「しっかり勉強を

しよう」「みんな助けあおう」「大きなのぞみを持つとう」という気持ちをつたつたと書いてあります。一番「知」、二番は「徳と体」、三番は「夢と希望」のことが表現されており、まさしく本校の**学校教育目標「主体的に学び、心豊かで、心身ともにたくましく、夢実現をめざす伊作の子の育成」**と合致しています。この校歌は昭和三十五年に制定されており、いつの世も知徳体バランスのとれた子ども育成と健やかな成長、幸せを願う気持ちは変わらないものだと感じました。作曲者は、当時多くの学校の校歌などを作曲されていた**迫田武資先生**です。

校章については、創立百五十周年(統合三十五年)記念事業を進めるに当たり、詳しく調べた結果、**変遷のあったことが分かりました。**



この校章は、大正十二(一九三三年)に制定されたもので、真ん中に**蓑龜(みのがめ)**の甲を配し、その上に伊作校の伊作の字を乗せ、その周りを龜の尾で囲んでいます。上の⊕は島津の紋所です。この龜は伊作でお生まれになり、薩摩文化の先覚者として名高い島津日新公の居城龜丸城を表し、輪郭になつています。周りの尾は伊作の長い歴史と伝統をさらに発展させたい願いが秘められています。これは旧制第七高等学校造士館の徽章(きしょう)になぞらえて、当時伊作小に勤務していた**木下政雄先生**が考案されたものです。(百周年記念誌より)この校章は、今でも体育帽子や標準服のネームに使用されています。



現在の校章は、昭和六十一(一九八七年)に新調された現在の校旗の徽章と似通っていますが、制定年度は不明です。ただ伊作小学校創立百二十五周年(統合十周年)記念誌によると、「校旗は校章を模し、真ん中に配置している。」と記されています。



創立百五十周年(統合三十五年)記念事業の一環として校旗を新調するに当たり、実行委員会で熟慮した結果「伊」の文字を以前の「伊作」に戻すこととし、この徽章を中央に配置することにしました。併せて、新旧のものが混在していた校章についても、今回所定の手続きを踏まえて、この徽章を校章と定め、来年度から正式に使用することになりました。創立百五十周年を境に、令和の時代とともに歩む新しい校章です。

みなんでお祝いしましょう!

いよいよ、令和二(二〇二〇)年二月二十二日(大安)に、創立百五十周年(統合三十五年)記念式典・記念講演(講師は卒業生で、狂言師の山下守之氏です。)及び記念祝賀会が開催されます。

式典は、九時から吹上中央公民館ホールにて全校児童・職員と来賓、実行委員等が出席して開催しますが、**一般席がたいぶ確保できましたので希望される方は遠慮なくご参加ください!**

鹿児島学習定着度調査の結果から

県との差 (2月5日現在)

教科	国語	社会	算数	理科
平均通過率	+2.7	-8.3	-3.9	+0.9

令和2年1月15～17日に、5年生の鹿児島学習定着度調査が実施されました。

その結果は、上の表のとおり、国語と理科は県平均を上回り、社会と算数は下回っているという状況でした。また、本校は、**無答率が低く**、子供たちは**粘り強く取り組み**ました。特に、**国語と理科で県平均を上回ることができたのは**、本校が取り組んできた研修の成果が表れたと思います。しかし、分析の結果から、以下のような課題も明らかになったため、授業で**共通実践事項**を設定しました。家庭学習においても、以下の**共通実践事項**を意識させて取り組ませてください。

- 1 **読解力**：質問の意味や表・グラフなどの資料の読み取り→意味を考えながら『音読』をさせる。
- 2 **計算力**：基礎的な計算力(速く、正確な処理)→課題に『解決時間』を設定して取り組ませる。
- 3 **基礎的な知識**：社会の用語など覚えるべき知識を覚えていない。→ドリル等に**繰り返し**取り組ませる。

それから、児童質問紙の中で、1時間以上インターネット(スマートフォン、ゲーム等)をすると答えた子供が7割いました。メディアコントロールについては、再度考えてほしいと思います。現在は、科学技術の目覚ましい発達により、10年後が予測不可能な社会とされています。今ある職業が、そのまま10年後もあるとは限りません。だからこそ、たくましい心身や確かな学力が必要になってきます。子供たちの未来のために、学校と家庭が、協力して学力向上を図っていきましょう。

「日新公いろは歌」かるた取り大会



1月18日(土)、吹上砂丘荘にて、日新公顕彰会主催の「日新公いろは歌」かるた取り大会が開催されました。吹上地域の4小学校の児童が集まり、熱戦を繰り広げました。本校の子供たちは、低学年の部2位、中学年の部3位、高学年の部1位、2位に入りました。

また、吹上中学校の生徒が審判などを行い、大会をサポートしてくれました。郷土を思う心が育っていることに、うれしくなりました。

また、2月2日(日)、南さつま市で「日新公いろは歌」かるた取り大会が開催されました。本校からは、17名の子供たちが参加し、南さつま市などの他市の子供たちと対戦しました。本校の子供たちは、2年生2位、5年生上の句の部1位、5年生下の句の部1位、6年生下の句の部1位、2位、3位に入りました。



参加した子供たちにとっては、多くの人が見守る中で、面識のない子供たちとの対戦するということが、非常に緊張したことでしょう。応援する私たちにも、その緊張感が伝わってきました。しかし、この経験は、たくましい心を育み、郷土のよさを再認識させてくれたと思っています。

外国語活動の学習



9月から、本校のALTとして、イートン ジェームス ヘンリー先生が来てくださっています。先生は、イギリスのマンチェスター出身です。スポーツが好きで、サッカーとテニスをしていたそうです。放課後は、サッカースポーツ少年団にも参加し、子供たちと一緒にプレイしています。

今は、日本語もかなり上達し、担任と協力して授業に取り組んでいます。子供たちは、ジェームス先生が来られる日をとても楽しみにしています。教室からは、活気のある子供たちの声が響いています。このような学習によって、不安感を持つことなく、中学校の英語学習につながることでしょ。将来、外国語や他国の文化に興味を持つ子供が現れてくれたらと思います。ジェームス先生には、授業だけでなく、給食や昼休みも子供たちと触れ合っていたいただき、ありがたく思っています。



第3回PTA奉仕作業（落ち葉拾い）

1月19日(日)、第3回PTA奉仕作業（落ち葉拾い）を行いました。

今回は、伊作城の中の蔵之城跡地で落ち葉を集め、集めた落ち葉をリレー方式でトラックまで運びました。そして、学校の堆肥場まで運び、来年度使用する堆肥作りを行いました。PTA活動として、腐葉土を購入するのではなく、自分たちで作ることにも意義があると思います。



前日の夜に雨が降ったものの、無事に実施することができてほっとしました。PTA環境整備部の皆様や高学年児童を中心に、参加してくださった皆様、早朝より寒い中での作業、誠にありがとうございました。

科学の祭典



1月25日(土)、日置市中央公民館にて「青少年のための科学の祭典」が開催されました。-196℃で物質がどのようなになるかという実験やスライム作りなど、様々な実験や工作が催されました。当日は、702

人もの人が参加しました。本校からも、大原教諭、小山教諭、後藤教諭、中原理科支援員、田向教頭が「振動で回る風車」と「プラスチックバンドで作る竹トンボ」を提供しました。本校の子供たちも参加して、実験や工作を楽しんでいました。様々なブースを回ることで、数時間楽しめる上に、科学に対する興味・関心も高まることと思います。来年は、本校の多くの子供たちが参加してくれることを望みます。

校内読書週間（2月）



2月4日から8日まで本年度最後の校内読書週間を実施し、子供たちは、読書に親しみました。

多くの読書ボランティアの方々に来校していただき、読み聞かせをしてもらいました。子供たちは、目を輝

かせ、楽しそうに読み聞かせを聞いていました。

読書を通して、想像する力や豊かな心が育まれていきます。また、読書をして落ち着いた心で、授業に臨むことにより、学力向上にもつながると言われています。

読書ボランティア活動は、本校の素晴らしい伝統です。御協力いただいたボランティアの皆様、誠にありがとうございました。来年度もよろしくお願ひします。

インフルエンザ等の予防・感染拡大防止にご協力ください！

依然として、インフルエンザ感染が心配です。

また、新型コロナウイルスもニュース等で話題となっています。御家庭でも、以下の点にご注意ください。

- ◎ **【手洗い・うがい・早めのマスク】をお願いします。**
- (1) 手洗い(石けんを使って)、うがい、部屋の換気をこまめに行い、十分な栄養と睡眠をとり、規則正しい生活をさせてください。手洗いが最も効果的だそうです。
- (2) 微熱等の症状が出た時には、病院で診察検査を受けさせてください。
- (3) 人混みや繁華街への外出を控えましょう。やむを得ず外出する際は、必ずマスクを着用するようにしてください。

<主な行事予定>



2月

- 20日(木) 代表・保健委員会
- 22日(土) 創立150周年・統合35周年記念式典・祝賀会
- 27日(木) 家庭教育学級
学級PTA(1~5年)
- 28日(金) 学級PTA(6年)

3月

- 4日(水) PTA三役会
- 6日(金) 6年生を送る会、お別れ遠足
- 12日(木) 代表・児童保健委員会
- 13日(金) 卒業式予行
- 17日(火) 第3回学校評議員会
- 24日(火) 卒業式
- 25日(水) 修了式
- 26日(木) 離任式、PTA送別会

※ 変更になる場合がありますので、各学年の週報や各種便り等でご確認ください。

